



節目の瞬間に



来し方
行く末を思い



踏み出した
新たな一歩



卒業

R2.3.7 (Sat.)



6 7 期生秀峰学年の卒業式が行われました。新型コロナウイルス対応のため、在校生、保護者不在の式となりました。卒業証書を受け取り、学年の先生との最後の学活を終えた後、玄関前で待つ家族に向けて、言葉、花束、式で歌う予定だった歌で感謝の気持ちを伝え、名残惜しそうに学校を後にしました。

